

UNESCO
Associated
Schools

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 檀原市立今井小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒634-0812
檀原市今井町3丁目4番46号

E-mail : jinaityo@mahoroba.ne.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 120 名 女子 93 名 合計 213 名
児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

本校は「重要伝統的建造物群保存地区」の今井町が校区にあり、生活科・社会科・総合的な学習の時間などで、全校・全学年で地域学習を実施している。

本年度の活動

ア. ひまわりグループ（縦割りグループ）

1年生～6年生まで10名前後でグループをつくり、6年生が中心となり1年間活動する。低学年は高学年と一緒に活動し、異学年との関わりの中でお兄ちゃんやお姉ちゃんの優しさを感じながら学年があがっていく。逆に、高学年は年下の学年と活動することで自然と責任感が生まれてくる。毎日の掃除、定期的に行うグループでの遊びやゲーム活動を通して、協力することの大切さを知り、お互いを思いやる気持ちを育てる。

① はじめましてハイキング（5月）

新入生を迎え、ハイキングを通して全校児童の交流を図る。縦割りグループで行動し、児童の自主性・協調性を育てる。入ったばかりの1年生に今井町の中を歩きながら教えてあげることやスタートしたばかりのひまわりグループで楽しみながらの活動でグループ内での親交を深める。今井町内でのチェックポイントで今井についてのクイズに答え、ゴミ拾いも行いながら散策する。

② グループ遊び・ゲーム大会（年8回程度）

グループ遊びはグループごとに運動場と教室に分かれて、それぞれ相談した遊びや6年生が紙芝居の読み聞かせをする。

ゲーム大会は運営集会委員が中心となり、ペットボトルボウリング・輪投げ・缶積みなどのゲームを準備し、グループごとに回りながら得点を競う。

③ 卒業生を送る会

ひまわりグループごとで寄せ書きし、1年間お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える。各学年と卒業生とが体育館でゲームなどの交流を行う。

イ. 全校写生大会（10月）

全校児童が今井町内に朝から出かけて、それぞれの学年のめあてに沿って今井町の街並みを描く。この写生大会は、今井町の協力のもと40年以上も続いている伝統ある行事である。

楽しく伸び伸びと絵を描くことによって、表現力を高める。郷土の自然や文化財に親しむとともに、その美しさを感じ取り、大切にすることを育てる。よく観察し、最後まで根気強く描き上げる態度を育てる。

ウ. 各学年の取組について

総合的な学習の時間（今井タイム）や社会科・生活科などの時間などを中心に計画・実施している。

○ 今井町がすてきな町であることに気付く

1年・・・学校のまわりのたんけん、祖父母や第2こども園児との交流

2年・・・町たんけん、今井デイサービスのお年寄りとの交流

（地域の人とのふれ合いなどを通して、今井町のよさに気付く）

○ 現在の今井町にふれる

3年…校区たんけん（今井町・四条町・小綱町・兵部町）
（四条町や小綱町と比較しながら、今井町のことを学ぶ）
むかしを探そう

4年…今井町を知る、今井町を守ってくれる人々（消防団）

○ 今井町を考える

5年…今井町を発信しよう、第2こども園との交流、伝統を受け継ぐ

6年…今井町の歴史、住民と行政（保存に向けて）、茶粥体験

全校…ひまわりグループ活動（はじめましてハイキング）、写生大会
総合的な学習の時間に地域のゲストティーチャーを招いて、今井町の
学習を行っている。今年度も3回の授業をしていただくことで、子ども
たちもたくさんのことを学び、感じる事ができた。

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）